



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.512 2019.2.20

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

子どもたちにゆとりのある教室と豊かな教育環境を

共産党  
区議員団

## 区長・教育長に緊急提言



花川区長に学校整備についての緊急提言を手渡す日本共産党北区議員団 = 18日、北区役所

日本共産党北区議員団は、18日、人口増に対応した学校整備を求める緊急提言「子どもたちにゆとりのある教室と豊かな教育環境を」を発表し、同日、北区の花川区長と清正

教育長に、提言を生かすよう申し入れをおこないました。緊急提言では、最新の東京都教育人口等推計や北区人口推計から、今後児童・生徒数が大きく増加（グラフ参照）

することをふまえ、学校施設の整備と、実態にあわなくなつた公共施設再配置方針の見直しを求めています。申し入れに対し、区長、教育長は「対策に万全を期していききたい」と応じました。（裏面に続く）

【緊急提言】

### 子どもたちにゆとりのある教室と豊かな教育環境を

(要旨)

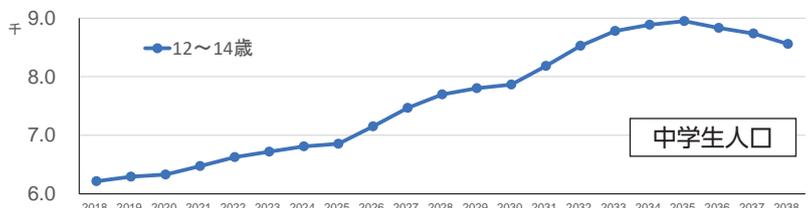
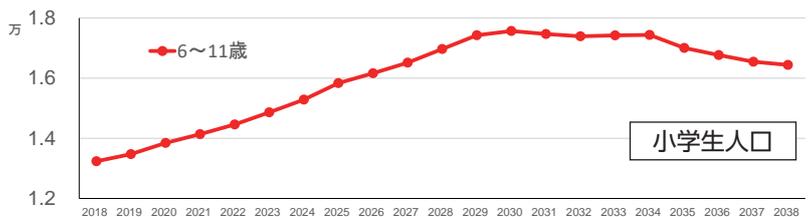
#### 児童・生徒数の増加に対応した学校施設の整備を

- (1) 学校施設についての実態調査の実施を
- (2) 「北区立小・中学校整備方針」の改定および「北区立小・中学校長寿命化・改築改修計画」の策定にあたって
- (3) 学校施設跡地活用指針の見直しを
- (4) 小学校の統廃合・削減方針は再検討を
- (5) 学校施設整備の予算確保

#### 公共施設の削減目標見直しを

20年間で施設面積15%削減の公共施設再配置方針目標を見直します。

2038年までの小学生人口・中学生人口推計 ※2018年北区人口推計から作成



(表面の続き) 都推計によれば、今後5年間で北区全体の小学校児童数は1740人増加(114.3%)、中学校生徒数は568人増加(113.1%)する予測となっています。

増加割合が最も大きい柳田小学校は現在の190人が351人に、84.7%も児童が増え、中学校では神谷中が150人から241人へ、60.7%の増加となります(下表参照)。

### 小学校の統廃合・削減方針は再検討を

一方で、北区は学校適正配置計画や施設一体型小中一貫校の整備によって、小学校の統廃合・削減計画を推し進めようとしています。

緊急提言では、これまでの予測をくつがえす人口増加という事態をふま

え、小学校の統廃合・削減方針を再検討することを求めています。

### 公共施設の削減目標の見直しを

さらに、公共施設再配置方針については、今後、過大な削減目標によって、教育環境を保障する学校施設の整備に支障をきたすことのないよう、施設削減目標を見直すよう求めています。

(のの山けん)

今後5年間で児童・生徒数増加が予想される学校 ※都推計による

種別	学校名	2018年(実数)	2023年(推計)	増加割合
小学校	柳田小	190人	351人	184.7%
	王子小	587人	970人	165.2%
	東十条小	417人	656人	157.3%
	谷端小	183人	262人	143.2%
	滝野川第四小	320人	443人	138.4%
中学校	神谷中	150人	241人	160.7%
	田端中	219人	327人	149.3%
	王子桜中	437人	545人	124.7%
	稲付中	325人	402人	123.7%
	飛鳥中	289人	339人	117.3%

## 宿場町まるしえ



16日、岩淵町で定期的に行われている「宿場町まるしえ」。今回も個性的なブースが並び、初出店のキッチンカーで、1個1000円の豪華ハンバーガーを買い求めてみました。(のの山けん)

## 新春のつどい

### のの山けん区議が区政報告

16日、赤羽会館講堂で、志茂・赤羽地域の「新春のつどい」を開催。そねはじめ都議、池内さおり前衆院議員にもごあいさついただき、人口増にともなう学校の整備や赤羽駅前再開発など、区政の焦点になっている問題についてお話しさせていただきました。(のの山けん)

